

安全データシート

作成日: 2024年07月02日

改訂日: 2024年07月02日

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称:	レザークリーナー_20240702
製品コード:	
整理番号:	
供給者の会社名:	株式会社キャンディルデザイン
住所:	神奈川県川崎市宮前区有馬8丁目3-11
担当部門:	
電話番号:	044-863-9112
緊急連絡先:	
FAX番号:	
推奨用途:	皮革製品の工業用および/または業務用のケアとメンテナンスのための混合物
使用上の制限:	推奨用途を遵守すること

2. 危険有害性の要約

GHS分類 GHS分類に該当するデータは得られていない。

GHSラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報
データなし

注意書き

安全対策 データなし

応急措置 データなし

保管 データなし

廃棄 データなし

GHS分類に関係しない
またはGHSで扱われない
他の危険有害性 EUH210: 安全データシートはご要請に応じてご提供いたします。
EUH208: イソチアゾリノン類の反応生成物を含む。アレルギー反応を引き起こす可能性がある。

3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区別： 混合物

化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS RN®
ジブropilengリコールモノメチルエーテル	1 ≧ ～ < 2.5%	2-426、7-97	既存	34590-94-8
2-メチル-1, 2-チアゾール-3 (2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3 (2H)-オンの混合物	0.0014%	白物質5-5235、既存9-378	既存	55965-84-9

4. 応急措置

吸入した場合： 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合： 皮膚を速やかに洗浄すること。
皮膚の刺激が持続する場合は、医師の診察・手当てを受けること。

眼に入った場合： 水で数分間、注意深く洗うこと。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診察、手当てを受けること。

飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状： データなし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項： データなし

医師に対する特別な注意事項： データなし

5. 火災時の措置

適切な消火剤： 粉末消火剤、噴霧水、泡消火剤、乾燥砂、炭酸ガス

使ってはならない 消火剤：	棒状注水
特有の危険有害性：	火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガス、煙霧を発生するおそれがある。 消火水は汚染を引き起こすおそれがある。
特有の消火方法：	消火活動は風上から行う。 火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。 移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 安全に対処できるならば着火源を除去すること。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の特別な 保護具及び予防措置：	自給式呼吸器（SCBA）眼や皮膚を保護する耐熱性の完全防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・ 保護具及び緊急時措 置：	個人用保護具を着用すること 人員を安全な場所に避難させること 第7項及び第8項の保護措置を参照すること
環境に対する注意事 項：	土壌・地下への浸透を避けること 地表水や下水への流入を避けること ガスの漏洩や水路、土壌、下水への流入が発生した場合は、担当当局に通報すること 回収に適した材料：不活性吸収材
封じ込め及び浄化の方 法及び機材：	漏洩や流出を止め、不活性吸収材を使用して汚染箇所を囲むこと 現行の法令・規則に従って回収・廃棄すること 排水溝に流さないこと
二次災害の防止策：	環境規制に従って汚染された物体及び場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：	
技術的対策：	局所排気装置を使用すること。 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項：	皮膚、眼、衣服との接触を避ける。 個人用保護具を着用すること。 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。 使用後は容器を密閉する。

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

接触回避：『10. 安定性及び反応性』を参照。
特別な場合があれば、他も記載する

衛生対策：作業中は飲食しないこと
喫煙しないこと
使用後は手を洗うこと

保管：

安全な保管条件：容器は遮光し、冷暗所に密閉して保管する。

安全な容器包装材料：供給者が提供した容器と同等の材質

8. ばく露防止及び保護措置

化学名または 一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
(2-メトキシメチルエトキシ)プロパノール - CAS: 34590-94-8	設定なし	設定なし	TWA(8h): 606 mg/m3, 100 ppm - STEL: 909 mg/m3, 150 ppm
イソチアゾリノン類の反応生成物 - CAS: 55965-84-9	設定なし	設定なし	設定なし

化学名または 一般名	厚生労働大臣が定める 濃度の基準	
	八時間濃度 基準値	短時間濃度 基準値／天井値
(2-メトキシメチルエトキシ)プロパノール - CAS: 34590-94-8	EU: 308 mg/m3, 50 ppm (皮膚)	設定なし
イソチアゾリノン類の反応生成物 - CAS: 55965-84-9	設定なし	設定なし

設備対策：ほとんどの作業において、適切な換気で十分である
換気が不十分な場合は、局所排気システムを使用すること

保護具：

呼吸用保護具：通常の使用においては不要

手の保護具：保護手袋を使用すること（EN 374）

眼、顔面の保護具：通常の使用においては不要

皮膚及び身体の保護具：通常の使用においては特別な予防措置は不要

特別な注意事項：	個人用保護具を使用する場合は、適用規格への適合を示すCEマークが付いたものを使用すること 適切な作業慣行を採用すること 製品との長時間または不必要な接触を避けること 換気の良い場所で使用すること 目や皮膚に付着させないこと 化学品の取り扱いにあたっては、合理的な予防措置をすべて遵守すること 正しい個人衛生習慣を実践すること 作業区域内での飲食物の摂取や保管を行わないこと 喫煙または飲食の前に手を洗うこと
----------	--

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：	液体
形状：	データなし
色：	淡青色
臭い：	微臭
融点/凝固点：	0 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲：	100 °C
可燃性：	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：	Not Relevant
引火点：	>100 °C
自然発火点：	Not Relevant
分解温度：	Not Relevant
pH：	7 +/- 1 (1:10) UNI EN 1245:2011
動粘性率：	Not available
溶解度：	miscible
n-オクタノール/水分配係数（対数値）：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び／又は相対密度：	1.00 +/- 0.05 g/cm3
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	データなし
化学的安定性：	光により変質するおそれがある。
危険有害反応可能性：	通常の処理ではなし。
避けるべき条件：	高温と直射日光

混触危険物質： 強酸化剤
強酸
強アルカリ

危険有害な分解生成物： データなし

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	区分に該当しない ジプロピレングリコールモノメチルエーテル（1 ≦ ～ < 2.5%）： 区分に該当しないため、計算対象外とした 毒性未知成分の合計が0.1%未満であるため、区分に該当しないとした
急性毒性（経皮）	区分に該当しない ジプロピレングリコールモノメチルエーテル（1 ≦ ～ < 2.5%）： 区分に該当しないため、計算対象外とした 毒性未知成分の合計が0.1%未満であるため、区分に該当しないとした
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない（分類対象外） GHS定義による気体ではない
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない 毒性未知成分の合計が2.501399% >= 0.1%であるため、分類できないとした
急性毒性 （吸入：粉じん・ミスト）	分類できない 毒性未知成分の合計が2.501399% >= 0.1%であるため、分類できないとした
皮膚腐食性・刺激性	区分に該当しない 加成方式より区分がつかないため、区分に該当しないとした
眼に対する重篤な 損傷・眼刺激性	区分に該当しない 製品は、加成方式からは危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
呼吸器感作性	分類できない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。
皮膚感作性	区分に該当しない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。
生殖細胞変異原性	分類できない 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。
発がん性	分類できない

濃度限界判定の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。

生殖毒性	分類できない 成分加算の結果区分に該当しないとなるが、未知成分の合計が0.1%以上存在するため、分類できない。
生殖毒性・授乳影響	— 授乳影響に関するデータが存在しない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分に該当しない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。 以下、各物質ごとの区分情報 区分3: ジプロピレングリコールモノメチルエーテル, 含有率 1 ≦ ～ < 2.5%, 臓器: 麻酔作用 (出典: NITE) 区分3: ジプロピレングリコールモノメチルエーテル, 含有率 1 ≦ ～ < 2.5%, 臓器: 気道刺激性 (出典: NITE)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分に該当しない 製品は、危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。
誤えん有害性	分類できない データ不足のため、分類できないとした。
その他	【その他の情報】 本製品は過敏症の方にアレルギー反応を引き起こす可能性がある イソチアゾリノン類の反応生成物 (CAS: 55965-84-9) に関する追加情報: 特になし 内分泌かく乱特性: 濃度 >= 0.1% の内分泌かく乱物質は含まれていない 健康有害性は、製品自体の実験データがない場合、適用される分類規則 (規則 (EC) No 1272/2008) に規定された基準を用いて、含有物質の特性に基づき評価されている

12. 環境影響情報

水生環境有害性短期 (急性):	区分に該当しない 方式1: 全栄養段階の毒性値データが揃っている成分が2つ以上存在しないため、方式1の実施基準に該当しない。 方式2: 全ての成分において毒性値データが不十分であるため、方式2の実施基準に該当しない。 方式3: 成分加算のみにより、区分を求める 区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しない 区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しないとした。
水生環境有害性長期 (慢性):	区分に該当しない 方式1: 全栄養段階の毒性値データが揃っている成分が2つ以上存在しないため、方式1の実施基準に該当しない。 方式2: 全ての成分において毒性値データが不十分であるため、方式2の実施基準に該当しない。 方式3: 成分加算のみにより、区分を求める

区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しない
区分計算の結果該当する区分がないため、区分に該当しないとした。

生態毒性： 環境有害性には分類されない。入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない

残留性・分解性： データなし

生体蓄積性： データなし

土壤中の移動性： データなし

オゾン層への有害性： 分類できない
分類できない
本成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

その他： [その他の悪影響]
結論/概要:
なし
PBT/vPvBステータス:
vPvB物質：なし - PBT物質：なし
内分泌かく乱特性:
濃度0.1%以上の内分泌かく乱物質は含まれない

13. 廃棄上の注意 残余廃棄物：

廃棄においては、廃掃法及び関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が
その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処
理を委託する。

汚染容器及び包装： 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切
な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 本物質は輸送に関して規制対象外である（ADR/RID、IMDG、IATA、ICAO）
品名： データなし
クラス： データなし
容器等級： データなし
副次的危険性： データなし
海上規制情報： データなし
海洋汚染物質： データなし
MARPOL 73/78、附属書 II、いいえ
IBCコードに従ってばら積み輸送
される液体物質：

航空規制情報：	データなし
国内規制：	
陸上規制情報：	データなし
海上規制情報：	データなし
航空規制情報：	データなし
特別の安全対策：	データなし

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)：	非該当
労働安全衛生法：	名称等を表示すべき危険物及び有害物 ・ 1 - (2 - メトキシ - 2 - メチルエトキシ) - 2 - プロパノール 規則別表第2の 2189 令和7年4月1日施行 名称等を通知すべき危険物及び有害物 ・ 1 - (2 - メトキシ - 2 - メチルエトキシ) - 2 - プロパノール 規則別表第2の 2189 令和7年4月1日施行 化学物質による健康障害防止のための濃度の基準（濃度基準値設定物質） ・ 1 - (2 - メトキシ - 2 - メチルエトキシ) - 2 - プロパノール 令和7年10月1日 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質：皮膚吸収性有害物質 ・ジプロピレングリコールメチルエーテル 令和6年4月1日
毒物及び劇物取締法：	非該当
海洋汚染防止法：	・有害液体物質Z類：ジプロピレングリコールモノメチルエーテル

16. その他の情報

参考文献：	JIS Z 7252:2019 JIS Z 7253:2019 事業者向けGHS分類ガイダンス(令和元年,経済産業省) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP) (NITE) 国際化学物質安全性カード（International Chemical Safety Cards (ICSC) 2020版危険物輸送のための緊急時応急措置指針 容器イエローカードへの適用 危険物船舶運送及び貯蔵規則（21訂版）国土交通省海事局検査測度課 監修 製造元メーカー提供資料
その他：	記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。 なお、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。 また、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものです。

全ての化学製品は、未知の有害性があり得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。